

札幌医科大学医学部泌尿器科では、以前より泌尿器がんに関する基礎研究、臨床研究を積極的に行っており、国内外から高い評価を受けています。現在進行中の研究内容をご紹介します。

## 1. 基礎研究

- 前立腺がんにおけるがん幹細胞の同定とその解析
- 前立腺がんにおける MET を標的とした新規治療開発の基礎研究
- 膀胱がんにおけるがん幹細胞の同定とその解析
- 膀胱がんにおける化学療法耐性に関わる遺伝子の解析
- 膀胱がんにおける microRNA の発現とゲノム構造異常の研究
- 微小乳頭型膀胱がんにおける遺伝子プロファイルの解析
- 腎がんおよび尿路上皮がんに対する新規がんワクチン療法の開発

## 2. トランスレーショナル・リサーチ（橋渡し研究）

- 泌尿器がん患者におけるリンパ球のプロファイルおよび機能解析
- 各種泌尿器がん（腎がん、膀胱がん、腎盂・尿管がん、前立腺がん、精巣がんなど）におけるがん抗原および新規バイオマーカーの探索
- 各種泌尿器がん（腎がん、膀胱がん、腎盂・尿管がん、前立腺がん、精巣がんなど）に対するがん免疫療法の樹立に関する研究

## 3. 臨床研究

- 前立腺全摘除術時の神経温存アルゴリズムに対する 3T MRI 追加の意義
- 前立腺全摘除術を受けた患者における生活の質(QOL)研究
- 前立腺がんに対する去勢単独治療後の PSA 再燃における抗アンドロゲン薬追加療法の有用性（多施設研究）
- 去勢抵抗性前立腺がんに対する至適逐次療法の検討
- 去勢抵抗性前立腺がんに対するドセタキセル療法の有効性と安全性（SUOC 多施設研究）
- 早期前立腺がん根治術後の PSA 再発に対する放射線照射と内分泌治療に関するランダム化比較試験（JCOG0401、多施設共同研究）
- 早期前立腺がんに対する PSA 監視療法：国際共同比較研究（多施設共

同研究)

- アンドロゲン遮断療法中の前立腺がん患者における骨代謝研究
- 進行腎がんに対する分子標的療法 (SUOC 多施設研究)
- 腎がん骨転移の予後規定因子解析
- 腎悪性腫瘍手術による腎機能への影響の解析
- 進行性腎細胞がん患者に対する分子標的治療の有害事象・有効性と相関する遺伝子多型の探索 (多施設共同研究)
- 腎盂・尿管がんにおける尿中 UBC 測定値の腫瘍マーカーとしての有用性
- 腎盂・尿管がんに対する腎尿管全摘除術後の膀胱内再発予防法の開発
- 再発筋層非浸潤性膀胱がんに対するサバイビンペプチドワクチン予防療法 (臨床第 II 相試験、多施設研究)
- 膀胱がんに対する腹腔鏡下拡大リンパ節郭清術の標準化と臨床的有用性
- 膀胱全摘除術の合併症解析 (SUOC 多施設研究)
- 膀胱全摘除術後の術後回復強化プログラム
- リンパ節転移陽性尿路上皮がんに対する術後補助化学療法の開発
- ゲムシタビン/シスプラチン療法における制吐療法の解析 (SUOC 多施設研究)
- T1 high grade 膀胱癌の second TURBT 後 T0 患者に対する BCG 投与と無治療経過観察のランダム化第 III 相比較試験 (JCOG1019、多施設共同研究)
- 胚細胞腫瘍に対するブレオマイシン/エトポシド/シスプラチン療法における新規制吐療法の有用性 (SUOC 多施設研究)
- 難治性精巣腫瘍に対する新規二次・三次化学療法